

# 寺報

No.652

令和3年12月

蓮華寺  
行

## 御聖訓

然るに日蓮は中國都の者にもあ  
 らず、邊國の將軍等の子息のもあ  
 らず、遠國の者、民の子にて候。

『中興入道消息』



### (解説)

日蓮大聖人がお生まれになった所は、今の千葉県鴨川市安房郡の小湊という小さな漁村です。

お誕生日は貞応元年（一二二二）二月十六日で、時代は違えどもお釈迦様が亡くなられた二月十五日の翌日に当ります。

まさに最高の教えである法華経を、末法の世に弘めるべく為に、お生まれになったのだといえます。

大聖人のお家柄については諸説があり、現在も定かではありません。

幼名の『善日磨』から推察しますと、もつと位の高い方の子ではないか、またこの地の有力な武士の子孫ではないかともいわれています。

しかし、大聖人自らは自分の事を「海人の子」「民の子」と名乗っているのです。

つまり、我々も様々な煩惱に悩まされる凡夫の身ではあります、仏様の大慈悲を戴くには家柄や身分また職業などは全く関係なく、いかに法華経・お題目の信仰を真剣にしていく事が大事なのであるかという事をお示しになられたのです。

# 大黒祭

## 十二月五日(日)

### 昼十二時半より

大黒様は、大去垢・大古久とも書かれ、一年の垢(あか)を取り去り、古(いにしえ)よりこの先、久しく我々を守護してくれる神様です。どうか、令和四年を迎えるに当たり、家庭の幸福を願ひ、必ずお祀りしていただきます大黒様を行水し、お清め致しますよう。



\*法要後に空くじなしの福引きがありますので、ご家族・ご友人をお誘いの上お参り下さい。  
 \*賞品は、大黒様(一升枥一体・五合枥一体)を初め沢山用意しております。  
 \*なお、福引き券は、行水申込者・祈願申込者、一件に対して一枚お上げします。  
 ②大黒様をお祀りしていない方もお参りして、大黒様を当て下さい。

## 大黒様の行水のお申込み

- 一、三升枥以上・・・三千五百円
- 一、三升枥以下・・・三千元
- 一、二升枥以下・・・二千元
- 一、一升枥以下・・・千円
- 一、掛軸、額縁・・・千円

②皆様がお持ちになりました『大黒様』は、僧侶がご祈禱した後、香水(大荒行堂秘伝の水)で清められ更に福引き券が付きます。

\*祈願・・・千円【福引・お札付】  
 \*特別祈願・・・二千元【福引・木札付】

## 新規大黒様のお申込み

\*新たに枥入りの大黒様をご希望の方は、事務所前に飾っています見本をご覧になりお申込み下さい。

- 一升枥(特上、手彫り)・・・五万円
  - 五合枥(特上、手彫り)・・・四万円
  - 一升枥(機械彫り)・・・三万円
- 《いずれも分割可能》

【開眼料・御幣代も含まれます】

## お正月のお札と付届の受付

例年の如く、お正月のお札と付届(お灯明料)を十二月より受付致します。

なお、事務所は十二月三十日までは(午後五時)まで開きますが、三十一日大晦日は元旦の準備の為(午後三時)で閉めさせて戴きます事をご了承下さい。

### 〈お札の種類〉

- ◎御守護札
- ◎自動車のお札
- ◎五段のお守り
- ◎令和四年度の暦
- ◎ご幣(白)
- ◎特殊ご幣(三宝荒神、七面様、龍神様など)
- ◎家内安全のお札
- ◎交通安全のステッカー各種
- ◎カード型御本尊のお守り
- ◎大黒様のご幣(三本立)

②この中で特殊なご幣は、お早目にお持ち下さい。  
 \*なお『元旦祝祷会』の祈願・特別祈願も受付ます。  
 この時差し上げます「熊手」「破魔矢」は、ご祈禱済みです。

## 『御守護』札は必ず貼付しましょう!

当山で、毎年年末に用意致します『御守護札』は蓮華寺の檀家である証明と、その家をご守護する為のお札ですので、必ず玄関に貼付するようにして下さい。まだ檀家の中でも知らない方がいる為に貼付していない家庭が沢山あります。どうか、今年度より、必ず貼付するようにお願い致します。



(一枚五百円)

また、今年度中にご不幸がありましたご家庭でも、御札・御幣等は必ず毎年取り替えるようにして下さい。

②檀信徒の皆様で、お引越しまたは住所や町名に変更がございましたら、必ずお寺に御連絡戴きますようお願い申し上げます。

蓮華寺事務所 ☎ 776-5840

# お寺からのお礼

「御会式」や「年中行事」の際、御寶前にお供物等を特別奉納された皆様へ、心より御礼申し上げます。

## \*お米奉納の皆さん

- 【講中】
- 油川 講中 濱田信力講中 三内妙心講中
  - 駒込 講中 大野妙法講中 八ッ役講中
  - 夏井田 講中
  - 【金 木】角田 耕二 小 橋 工藤 鐵弘
  - 【入 内】大柳 政世 八幡林 三上 尚之
  - 【大別内】杉淵 昌三 夏井田 溝江 恵
  - 【野辺地】亀田千千光 中 佃 三浦ナツヨ
  - 【松 原】森内 勇
  - 【三 内】渡邊 文教・吉崎 清三
  - 【浜 田】三上 信廣・安田 武勝・木村 貴之
  - 【八ッ役】藤林 昭一・鳴海 孝志・五戸 精氣
  - 【大 野】福井 竜一・渡辺 司・渡辺 和司
  - 【長 島】雪田 葉子・奈良 重徳
  - 【本 町】角田 祈保・角田 経一

## \*「御会式」の献花

- 【盛 花】三浦 忠夫 (寺院サービス)
- 【盛 花】野澤 レコ (野澤電気)

## \*「年中行事」へのお供物

- ◎ 聞法寺 (工藤堯幸) ◎ 妙現寺 (秋田堯瑛)
  - ◎ 要心寺 (加藤知宏) ◎ 道円寺 (飛鳥玄龍)
  - ◎ 無量結社 (工藤妙淳) ◎ 小野寺民也
  - ◎ 甘精堂 (三浦敬祐) ◎ 成田キヨ子
  - ◎ 大黒講中一同 ◎ 余木村青果
  - ◎ 齊藤 恵・井下 龍惺 (順不同・敬称略)
- その他、檀信徒の皆様よりの沢山のお神酒・お供物・お燈明料等誠に有り難うございました。

## 『角田経一』君

### 度蝶交付式に出席す

当山子弟の『経一』君が、去る十一月六日に日蓮大聖人が立教開宗を宣言しました、千葉県鴨川市大本山【清澄寺】に於て行われました度蝶交付式に出席しました。

度蝶交付式とは日蓮宗の僧侶が自らのお寺で、出家(得度)したという事を宗門で認め、その交付書が授けられる大切な儀式をいいます。今般『経一』君は、日蓮大聖人のご生誕八百年という特別な年に度蝶が受けられ、僧侶の第一歩としての決意を新たにされた事でしょう。

また同じくおめでたい事に、日蓮宗の大学であります【立正大学仏教学部宗学科】にも今般合格しましたので、明年度より四年間東京で勉学にいそしむ事となります。



『檀信徒研修会』は来年三月までお休みになります。

## 『位牌壇』の募集!

- ◎ お寺に『位牌壇』がありますと、毎朝必ずお題目が唱え続けられていきますので、皆様の御先祖や仏様が今後代々に渡り護り続けられていきます。
- ◎ 仏様のご命日に、旅行や諸用などで不在でも、ご予約戴ければ『位牌壇』の前に追膳をお上げしますしまたお経も唱えさせて戴きます。
- ◎ 特に青森では冬期間、お墓参りが出来ませんので、『位牌壇』がありますと、常にお参りが出来ます。
- ◎ 最近は仕事などの関係から、家族が地元に住めずに仏壇を維持出来ない為、『位牌壇』に位牌を預かり青森に帰省した時にお参りをする方達も増えてきていますが、それでも構いません。
- ◎ 現在『位牌壇』をお持ちの方で、三年以上経過の方に、上位で空いています『位牌壇』を数がある限り無料でお譲りしています。

## 位牌壇を掃除しましょう!

新しい年を迎えるに当りまして、『位牌壇』の中の掃除をお願いします。どうか、仏様のお住まいは清潔にして下さい。

# お知らせ

## 盛運祈願会【一月分】

令和三年十二月二十九日(水)午後一時より

②令和四年の一月一日は、『元旦祝祷会』がありますので、月例の『盛運祈願会』は行われません。よって、今年の十二月二十九日に「一月分」のお守りをお渡し致します。

## 元旦祝祷会

令和三年十二月三十一日(金)午後十時開門

②『元旦祝祷会』にご参拝の方は、お寺の開門が大晦日の「午後十時」となっていますので、お時間にご注意の上お参り下さい。

## 『霊神符』を持ちましょう！

最近は思いもよらぬ事故が多発し、特に子供さんが悲惨な事故に会われています。皆様も「私は大丈夫」という考えはお止めになり、素直に毎月のお守り【霊神符】をお持ちになる様にお願ひします。



## 『元旦祝祷会』法要次第

令和四年一月一日(土)午前0時より読経開始

※年の初めのお勤めですので、心を込めて一緒に読経(聖典)とお題目を唱えましょう！  
『御祈祷』の時間にご注意の上、ご参拝下さい。

### 式次第

- 礼拝文「謹みて礼拝し奉る」 [4ページ]
- 開経偈「無上甚深微妙の法」 [6ページ]
- お経「方便品第二」 [9ページ]
- 普賢菩薩 [35ページ]
- 勸発品第二十八 [47ページ]
- 懺悔文「夫れ懺悔は治病の」 [67ページ]
- 御妙判「祈 禱 鈔」 [72ページ]
- ②御祈禱「(一回目)《午前0時半頃》
- ②御題目「南無妙法蓮華經」 [76ページ]
- ②御祈禱「(二回目)《午前一時半頃》 [77ページ]
- 宝塔偈「此 經 難 持」 [72ページ]
- 回向文「導師が唱えます」 [76ページ]
- 四誓願「誓つて南無妙法蓮」 [77ページ]
- 三整唱「なむめうほうれん」 [77ページ]
- 弾指合掌「祈りを込めます」 [77ページ]

## 十二月の行事

一 日(水)盛運祈願会 午後一時より

- ・お守り【霊神符】の交換の日です。
- ・お守りは、お勤めに参拝してから戴きましょう。
- ・聖典(お経本)と数珠は必ずご持参下さい。



五 日(日)大黒祭 昼十二時半より

十三日(月)日蓮大聖人のご命日 午後一時より  
・お経 如来神力品第二十一(訓読・日本語読み)  
如来寿量品第十六(真読・漢字読み)  
・大聖人へのご報恩を忘れずに、参拝して下さい。

二十九日(水)盛運祈願会 午後一時より

②【令和四年一月分です】

令和四年 一月一日(土)元旦祝祷会 午前0時より

## ☆奉仕のお知らせ

三 日(金)大黒祭の準備 午前十時より

【幕、ノボリの掲揚、祭壇造り】

五 日(日)大黒祭のお手伝い 午前九時より

二十八日(火)元旦祝祷会の準備 午前九時より

【幕、ノボリ、提灯の掲揚】

三十一日【大晦日】(金)元旦祝祷会のお手伝い 午後十時より

(注)新年初めてのお勤めですので、ご参拝を兼ねてご奉仕もお願い致します。

令和四年

一月三日(月)元旦祝祷会の後片付け 午前十時より

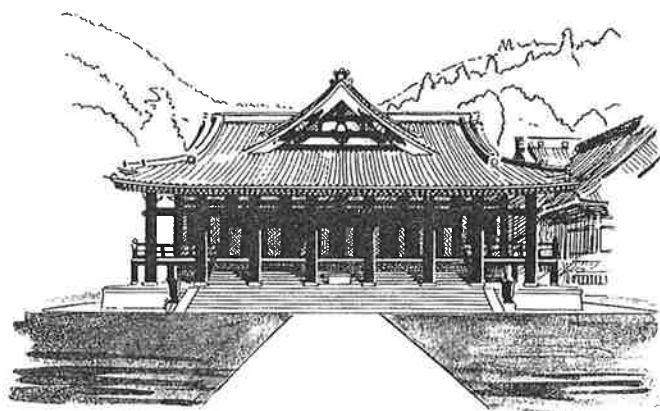
\*『大黒祭』と『元旦祝祷会』はお手伝いが沢山必要ですので、一般檀信徒のご奉仕もお願い致します。当日、時間までにご集合下さい。

奉仕部長・山田兼補 伝道部長・小野正春  
教宣部長・杉淵昌三

# 元旦祝禱会

令和四年一月一日(土)

午前0時より午前二時まで



**(年頭記帳・法楽加持祈願・厄除熊手・破魔矢)**

- ◎年頭の行事ですので、必ず参拝し一緒にお経とお題目を唱えましょう。
- ◎祈願【千円・熊手付】、特別祈願【二千元・破魔矢付】は十二月十日より受付ます。(お供物も受付)
- ⑨『午前二時半』には閉門となります。
- ⑨元旦のお勤めはこの時間帯にしか行いません。